

11月28日 プレミアム率30% 商品券を発売 (12ページに
関連記事)

今こそ示す底力

JMU商船建造撤退に即応

今、舞鶴市の社会経済は、戦後最大の危機の中にあると言っても過言ではありません。去る2月に発表されたジャパンマリンユナイテッド(株)(JMU)舞鶴事業所の商船建造撤退は、関係事業者はもとより、経済界、労働界など、市全体を震撼させました。そして、未だに収束が見通せない「新型コロナウイルス」も、甚大な影響が市全体に拡がっています。本市が、この2つの大問題に直面する中、舞鶴商工会議所では、「ピンチをチャンスに変える」発想を持って、組織を挙げ全力で取り組んでいます。年1回「市民版」としてお届けしている「商工会議所の会報」。今回は「JMU商船撤退」と「新型コロナ」対応を中心にお伝えすることにしました。



舞鶴に未曾有の危機

克服へ“コロナ禍”と対峙

主な誌面

舞鶴商工会議所の紹介

[JMU・コロナ対応、ご利用を] 2~6

青年部だより、女性会だより 7

“創業塾”開催 9

「集客アップセミナー」にどうぞ 10

近畿能開大オープンキャンパス 11

プレミアム付商品券 12

職員を募集 12

【頑張る 舞鶴商工会議所①】

JMU 商船建造から撤退へ

～関係機関と次々に対策～

海上自衛隊北吸棧橋の自衛艦と造船所で造られる大型船舶は、私たちが見慣れた景色です。造船は、明治時代に海軍工廠として設置されてから現在まで、本市経済の中心であり、将来へ向けた“まちづくり”にとっても不可欠な産業です。今、この景色が、社会経済が、そして輝く未来が、大きな危機に直面しています。この危機に、舞鶴商工会議所は、組織を挙げ全力で対応しています。その一端をご紹介します。

2月3日商船建造撤退発表

今年2月3日ジャパンマリンユナイテッド株式会社（JMU）が、舞鶴事業所の商船建造撤退を発表しました。

舞鶴商工会議所では、この緊急事態に対して、京都府・舞鶴市と情報共有を行いながら、小西会頭を先頭に当面の対応や今後の進め方などについて、「正副会頭会」、「常議員会」等で、協議・検討を進めるとともに、直ちに具体的な対応を行いました。

商工会議所の緊急対応

JMUの発表と同時に、小西会頭が「戦後の本市経済にとって最悪の緊急事態。商工会議所は機能を活かし最善・最高の方策を講じる」としたコメントを発表するとともに、不安や動揺の解消のため、翌4日には「JMU関係経営相談窓口」を事務所内に開設。さらに組織的に対応するため、「特別委員会」の設置や影響の実態把握に向け、1千余りの全会員へ「アンケート調査」の実施も決定しました。

一方、京都府・舞鶴市と連携する中で、多々見市長、綾城府広域振興局長、小西会頭による「JMU舞鶴事業所会議」（2月7日）が開催され、当面の対応を協議しました。また、2月12日に開催された府・市主催の「JMU舞鶴事業所対策連絡会議」に組織として参画。情報共有を図るとともに、連携した取り組みの推進などを確認しました。

アンケートで影響が明らかに

「JMU緊急アンケート」は、2月12日～20日に実施しています。その結果、JMUの造船撤退によって「影響がある」

とした回答は44%に及び、「売上減少が50%を超える」とした事業所が約5%あったほか、「事業の存続が難しい」についても約4%あるなど、甚大な影響が明らかになりました。

一方で、会員事業所の中で、JMUへの「支援をする」との心強い回答も数多くあったことから、再調査と面談などの確認作業を行った結果、最終的な「支援表明企業数」は延べ110会員に上りました。舞鶴商工会議所では、この資料を整え、「JMU支援情報」として、JMU及び関連企業等へ提供したところです。



特別委員会で具体策を検討

「JMU関係特別委員会（委員長：今安茂也副会頭・委員11人）」では、アンケート結果を踏まえて具体策の検討や今後の方針等を協議しました。3月13日の第1回会議では、「舞鶴への就職希望者は一人たりとも市外に出さない」を基本に据え、「舞鶴（京都）から「造船」を無くさない」、「舞鶴の経済規模を縮小させない」等一を活動方針として決定。さらに、「従業員の雇用対策」について、会員事業所との「面談会」の速やかな開催を決

めました。

JMU従業員と企業の面談会

会員企業とJMU従業員の「面談会」については、ハローワーク等の協力を得てこれまで2回開催しています。

1回目の4月25、26日の面談会には、JMUから従業員延べ22人、会員事業所からは13社が参加。7月11、12日の2回目は、JMU従業員延べ88人と会員事業所33社が参加しました。

また、JMU従業員の雇用については、府・市の「JMU舞鶴事業所対策連絡会議」の雇用支援部会で、10月3日に通勤圏となる市外事業所が参加した面談会も開催されています。

経済力維持と“火種”を残す

去る8月17日には、西脇隆俊京都府知事と府内の8商工会議所会頭の「懇談会」が開催されました。この席で、小西会頭は、「造船は海洋国家日本にとって、経済だけでなく安全保障上も重要な産業。ことにJMU舞鶴事業所は日本海側唯一最大の造船所であり、「造船の火種」を残すことが極めて重要である。地政学の観点からはもとより、人財・技術・設備を活かし、洋上風力・海洋土木等、新分野への展開を含め、国に対して意見具申できるのは西脇知事をおいてない」と、国への働き掛けを強く要望しています。

現況と今後の対応

JMU舞鶴事業所の新造船部門従業員は、設計と造船合せて300人弱で、このうち地元での採用者が250人とされています。また下請企業や関係事業所などもあり、多くの方が働かれています。

JMUの計画では、商船建造は来年度の第1四半期（6月頃）に船の引き渡し完了する予定で、業務が終了する部門から、順次従業員の配置転換等が進められます。「舞鶴に残りたい」という従業員も数多いと思われることから、喫緊の課題として取り組まなければなりません。

舞鶴商工会議所では、引き続き、京都府や舞鶴市などと連携し、将来を見据えながら、事態の変化や新しい展開に即応するとともに最善・最高の対応に努める方針です。

【頑張る 舞鶴商工会議所②】

コロナで市内経済は影響甚大

～経営を優先し府・市と連携～

中国武漢市に端を発した「新型コロナウイルス」の感染者は、10月末現在、世界では4,500万人を超えています。社会経済への影響も極めて大きく、世界は「かつてない混迷のさなか」にあるといっても過言ではありません。この新型コロナによって、日本経済も大打撃を受けており、国を挙げて、被害を最小限にとどめ、「経済をまわす」ため、様々な緊急対策が講じられています。舞鶴商工会議所でも、京都府や舞鶴市、日本商工会議所など関係機関と連携し、事業所の経営を最優先に積極的に取り組んでいます。

コロナ対策の相談強化

新型コロナウイルス感染者が京都府内で初めて確認されたのが1月30日。その5日後の2月4日に舞鶴商工会議所では、コロナに関する「経営相談窓口」を設置しました。

開設当初の相談は少なく、2月が3件、3月も1、2週目を合せて6件でした。しかし東京、大阪などの感染拡大に比例し増えはじめ、7都府県に「緊急事態宣言」が発出された4月7日から「解除」される5月25日までの間を中心に、1日7件を数えたこともありました。

現在は比較的落ち着いた相談件数になっていますが、10月末までの累計は約250件に上っています。

また、多くの事業所が希望される「国・府・市等の各種給付金や補助金、支援金、融資」などについてお手伝いをさせていただきました。

影響の実情把握へ—調査実施

有効な「コロナ対策」を講じるためには、実態の把握が不可欠です。舞鶴商工会議所では、これまで「コロナに関する調査」を3回実施しました。

最初と2回目の調査は、四半期ごとの景況調査に併せて実施した小規模（対象事業所約120）なものでした。初回の今年1月～3月期の結果、影響について最も多かったのが、「今後影響を受ける可能性」の41.2%で、次が30.9%の「多少受けている」。3位は「非常にある」で26.5%となっています。

4月～6月期では、「影響が非常にある」が第1位になり41.9%。第2位は、「多少ある」が33.9%で、前回1位だった「今後予想される」は22.6%でした。

3回目については、より詳細な調査を行うことを決定し、去る8月に全会員

1,038事業所を対象に実施しました。

その結果、97.4%が「影響がある、または受ける可能性がある」と回答。「売上・受注が減少した」については87.2%。さらに「50%以上減少」とした回答は45.0%に上り、特に「飲食業、宿泊業」での甚大な影響が明らかとなりました。

“バイローカル協議会”の発足

深刻な影響を受けている市内の飲食店などを支援するため、舞鶴商工会議所は、舞鶴市と舞鶴観光協会とともに「コロナに負けるな!! Buy Local maizuru (バイローカルまいづる)」キャンペーン協議



会を設置しました。態勢が整った5月14日から「クラウドファンディング型」と「テイクアウト等の応援サイト事業」中心に取り組みを始めました。

このうち、「クラウドファンディング型」支援については、9月30日で終了。430人の皆様に支援していただき、その金額は569万円余りになりました。

ガイドライン宣言ステッカー発行

飲食店を安心して利用していただくよう、京都府商工会連合会を中心に設置された“感染拡大予防推進会議”が、新型コロナ「ガイドライン宣言事業所ステッ

カー」事業に取り組まれています。

舞鶴商工会議所は、市内の飲食店等を支援するため、7月30日「ステッカー」の発行手続きを開始しました。

10月末現在で、舞鶴商工会議所窓口で発行したステッカーは、飲食店を中心に400枚を超えています。

店舗の支援へ商品券事業

また、舞鶴商工会議所では、甚大な影響下にある飲食業等の支援と商店街での消費拡大のため、舞鶴市から事業委託を受けて、「コロナに負けるな!! まいづる地域商品券」事業に取り組みます。

プレミアム率30%。1セット（1千円券が13枚：1万3千円分）を1万円で、3万セットを11月28日（土）から販売します。（12頁に関連記事）

“新型コロナ”の主な経過

- 1月6日 中国武漢市で原因不明の肺炎
- 1月16日 日本国内で初めて感染確認
- 1月30日 府内で初感染者確認
- 2月4日 商議所「コロナ相談窓口」設置
- 3月17日 政策公庫・商議所「コロナ」特別融資開始
- 3月24日 東京五輪・パラ 延期に
- 4月7日 7都府県に緊急事態宣言
- 4月14日 “Buy Local maizuru” キャンペーン協議会が発足
- 4月16日 全国に「緊急事態宣言」、府「特定警戒都道府県」に
- 4月27日 国「10万円定額給付金」開始
- 5月1日 国「持続化給付金」開始
- 5月7日 府「休業要請事業者支援給付金」開始、市“上乗せ”制度施行
- 5月21日 緊急事態宣言 関西（京都府）解除
- 6月1日 市「事業継続緊急支援給付金」開始
- 6月16日 府「コロナ対策中小企業支援補助金」開始
- 6月19日 濃厚接触通知アプリ「COCOA」
- 6月24日 市「コロナ特別対策利子補給金」開始
- 7月20日 市内で初感染者確認
- 7月23日 「まいづる満喫クーポン」事業開始
- 7月30日 「ガイドライン宣言ステッカー」商議所で受付
- 8月21日 「感染予防用品販売店」商議所HP掲載
- 10月14日 コロナ対策「市プレミアム商品券」店舗募集

【頑張る 舞鶴商工会議所③】

舞鶴商工会議所 稼げる地域へ全力

舞鶴商工会議所は、経済活動や企業支援、まちづくり活動など様々な分野で、国・府・市等の関係機関と連携をしながら、各種の事業を推進しています。ここでは、その一部をご紹介します。

舞鶴商工会議所 戦後の経済復興へ先陣

舞鶴商工会議所は、戦後間もない昭和21（1946）年10月19日に全国で141番目、京都府内では2番目に創立され、今年で74周年になりました。

商工会議所の歴史をたどると、創始者は渋沢栄一で、明治11（1878）年に英国を模範にして、東京、大阪、神戸に設立されています。なお、渋沢栄一は来年のNHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公であり、2024年に発行される新1万円札の肖像画にもなる人物です。

昭和3（1928）年には、「商工業の振興発展と社会一般

の福祉の増進」を目的に「商工会議所法」が施行され、日本商工会議所が成立しました。

舞鶴商工会議所 小西会頭を先頭に活動

舞鶴商工会議所は市内唯一の「総合経済団体」として活動し、会員数は、今年10月1日現在、1,045となっています。小西剛会頭を先頭に3人の副会頭、参与・専務理事・常務理事各1人、監事が3人。さらに常議員が25人。そして、1号議員は31人、2号議員19人、3号議員は1人。それに企画立案組織として7委員会、推進組織の10部会があります。

主要な事業・取り組み

国・府・市への提言要望活動



会員事業所の意見を集約し行政機関へ要望しています

商工会議所には、最重要の役割として、国・府・市等への「提言要望活動」があります。取り分け、全国で大きな課題となっている、疲弊した地方の振興と発展のためには、全国の515商工会議所とのネットワークを最大限に活かした取り組みが不可欠です。日本商工会議所（東京都）と各地域の商工会議所が一体となって、政府や各省庁に対し政策提言活動を実施しています。

舞鶴商工会議所でも、会員事業所の意見を集約し、京都府や舞鶴市に対して「より良い舞鶴」のために、地域に密着した内容を中心に要望を行っているところです。また、舞鶴市、舞鶴市議会などとともに、道路整備や京都舞鶴港

の振興をはじめ、「稼げる環境づくり」に関連した喫緊の課題について、国や京都府などに対して要望活動にも取り組んでいます。

補助金制度—事業推進を支える

経営の改善や販路開拓、事業の維持・継続などに対する補助制度があります。毎年、多くの事業者の皆様にご利用いただいています。今年度の内容は次のとおりです。

○「中小企業知恵の経営ステップアップ事業」補助金

【小規模企業】— 補助率 2 / 3、上限額20万円

【中小企業】— 補助率 1 / 2、上限額30万円

○小規模事業者持続化補助金— 補助率 2 / 3、上限額50万円

【対象】 商工業者で従業員20人（商業・サービス業は5人）以下

経営相談—きめ細やかに対応

舞鶴商工会議所では7人の経営支援員が、会員事業所からの様々な経営相談について、「寄り添いながら、きめ細やかに」をモットーに対応しています。特に今年は、2月4日JMUの商船建造撤退に関連して「JMU関係経営相談」と新型コロナ対策として「新型コロナウィルスに関する経営相談」窓口を開設し、様々な対応をしているところです。

駐大阪神戸米国総領事が来訪 初めて舞鶴商工会議所へ



前列左から江波青年部会長、メイ総領事、小西会頭、フィッシュウィック領事(10月23日)

10月23日、大阪市にある駐大阪神戸米国総領事館から総領事が舞鶴商工会議所を訪問され、小西会頭などが応対しました。

来訪されたのは、リチャード・メイ総領事と政治経済担当のコリン・フィッシュウィック領事に難波泰弘担当官の3人で、米国総領事の訪問は過去にない初めてのことでした。

面談は先方の希望で、米国企業と取引をしている(株)エナミ精機の江波明代表取締役(青年部会長)が同席し、本市の経済状況を中心に約1時間懇談。相互理解を深めるとともに、継続した連携の強化を確認しました。

金融支援—融資制度

会員企業に対して融資のあっせんを行っています。舞鶴商工会議所が取り扱う制度に「マル経融資・小規模事業者経営改善資金」があります。

【(マル経) 小規模事業者経営改善資金】

【限度額】 2,000万円

【返済期間】 設備資金10年以内、運転資金7年以内

【利率】 1.21% (令和2年10月末現在)

【対象】 従業員が20人以下の事業所。ただし、商業・サービス業(宿泊業および娯楽業は除く)は5人以下。まずは、舞鶴商工会議所にお問い合わせください。

各種セミナーの開催

会員事業所を対象に、各界の専門家を講師に様々なセミナーを開催しています。今年の主なセミナーには、決算書の「読み方」を学ぶ「経営分析セミナー」、同一労働・同一賃金義務化への「働き方改革対応セミナー」、4月に施行された「民法改正対応セミナー」があります。

また、会員限定でインターネットを利用し“新規制度や旬の話題”などの解説を、無料提供する「WEBセミナー」(11ページに関連記事)もあります。

従業員を支援 表彰・研修・共済など

【優良従業員表彰】

会員の従業員で会社への貢献等が顕著な人について、舞鶴商工会議所が式典を開催し表彰しています。

【従業員退職制度】

会員事業所の従業員が、退職される際の「退職金」支払いに備えるもので、安い掛け金で納得の保障が確保できます。

【つるスマイル共済】

死亡や入院、治療など、様々な事象に24時間応える商工会議所独自の福祉制度「つるスマイル共済」。会員事業所の福利厚生として役立てていただけます。

【経営安定特別相談室】

中小企業が抱える諸問題の円滑な解決を図る「商工調停士」を選任しているほか、経営上発生するトラブルや、法律上で起こる万一の場合に備えて、弁護士や各種コンサルタントとともに、様々な事象に対応しています。

ちゃったまつり—花火は皆さんのご協力で

「ちゃったまつり」は、舞鶴商工会議所が事務局として参画しています。今年は“コロナ感染拡大”を考慮して、毎年市民の皆様から多くの募金をいただいて開催している「花火大会」をはじめ、「前夜祭」、「クイーンまいづる」の選考、「市民レガッタ」等も行いませんでした。来年は開催できることを願って、企画検討を進めています。

金曜日はカレーの日—「海自カレー」をどうぞ

平成23(2011)年から「金曜日はカレーの日」事業に取り組んでいます。今年も、海上自衛隊舞鶴地方総監部の協力で、“まいづる海自カレー”事業に取り組んでいます。市内の10店舗が、基地内の部隊等の指導の下で、隊内で実際に提供されているカレーライスを再現しました。

現在、各店舗を回る「スタンプラリー(記念品あり)」も実施中です。期間は来年3月末までです。

【頑張る 舞鶴商工会議所④】

あなたもご利用を—役立つ講座など—

舞鶴商工会議所は、市民の皆さんにとって役立つ組織です。「経済講演会」や「簿記講習、創業塾」などの利用いただける様々な催しや事業があります。どしどしご利用ください。

経済講演会 著名な講師が解説

毎年1月下旬～2月上旬に、政治経済の分野で著名な専門家を招いて、経済講演会を開催しています。どなたでも無料で受講可能です。講師や日時等が決定しだい、舞鶴商工会議所ホームページや新聞折り込みで、お知らせします。

創業塾 起業に挑戦する皆さんを応援

「創業塾」は起業を目指している人を対象にした講習会です。“新規に店舗を出したい、独立する”など、あなたの夢を応援しています。今年も2種類の「創業塾」を計画し、第1回は終了しています。2回目は「舞鶴・綾部創業塾」として、近く舞鶴商工会議所ホームページ、新聞折り込みでお知らせします。

簿記講習会 3級の合格を目指す

商業簿記は、ビジネスに不可欠で、公認会計士や税理士資格にも通じるもので、就職にも有利な資格です。税理士が丁寧に指導します。今年には既に終了しましたが、講義は、平日の夜に計17回開催。受講料（テキスト代含め）14,800円（会員は8,700円）でした。

ビジネスマナー 社会人の基礎を学ぶ

ビジネスマナー研修は、新入社員を対象に開催しています。毎年、市内外から社会人になりたての人たちが参加して、名刺交換や電話対応、ビジネスメールなど、基礎的な内容を学びます。

検定試験 商業簿記、珠算など

○日商簿記検定—日本商工会議所が法律に基づき実施する検定試験です。経営の管理や分析力が身につくとともに、社会的にも信頼と評価を受けます。

○日商珠算能力検定試験—日本商工会議所の珠算能力検定試験は公的な資格です。記憶力や計算力の向上にも役立ち、就業にも有利な資格とされています。

○福祉住環境コーディネーター検定試験—高齢者や障害者に対して、住みやすい住環境を提案するアドバイザーの資格です。

○環境社会（eco）検定試験—複雑・多様化する環境問題について、知識とともに積極的に取り組む人を養成する試験です。

就職フェア 地元企業との面談会

事業所と求職者の“懸け橋”として実施しています。新卒者と再就職の人が対象。詳しくは、舞鶴商工会議所のホームページなどでご確認ください。

新規会員を募集中です
今こそ舞鶴商工会議所に入会を

舞鶴市の発展は、地域経済を振興し企業の“儲かる環境の整備”に不可欠です。今、舞鶴商工会議所では、会員事業所が丸となって、本市の活性化に取り組んでおり、より多くの賛同者の入会促進に努めています。さらなる体制の強化にご協力ください。

また、入会後には“様々な支援策や優遇制度”を受け

ていただくことも可能となっています。この機会にぜひ入会をご検討ください。

【入会の手続き】

まずは、舞鶴商工会議所（Tel 62-4600）にご連絡をください。職員を伺わせ、分かりやすく丁寧に説明します。なお、会費は口数制で、原則として個人は2口（800円/月）、法人は3口（1,200円/月）以上でお願いします。

なお、この会費は全額損金処理または必要経費に算入できます。

○問い合わせ 舞鶴商工会議所（Tel 62-4600）

青年部だより

舞鶴YEG 今年40周年です

舞鶴商工会議所青年部（舞鶴YEG）は、今年度で創立40周年になります。現在、来年2月に開催を予定している「記念事業」に向けて、様々な検討や協議、調整等を進めているところです。

10月17日には記念事業の成功を期して、会員の結束とともに、食事と交流を通じ自由闊達な意見交換を行うため、万全のコロナ対策を講じて「バーベキュー大会」を実施しました。参加したのは、舞鶴YEG江波会長（㈱エナミ精機）をはじめ、役員や会員など22人。コロナ禍の中、40年の節目に相応しい事業の内容や運営方法等について、熱い議論を交わしました。

今後は、課題や問題点など整理しながら「記念事業」の中身を固めていく予定です。

舞鶴YEGとは

○会 長 — 江波明（㈱エナミ精機 代表取締役）

○会員数 — 55人

○組 織 — 会長、直前会長、副会長、
専務理事、3委員会

舞鶴YEGは昭和56（1981）年に設立、舞鶴商工会議所の組織内にあります。地域社会や経済の発展に向けた活動の一翼を担うとともに、自己と事業の伸長や若い発想と情熱の下で結集し、様々な事業や活動を展開しています。全国には、470の青年部があり、これらの部員との交流も魅力の一つです。

会員を募集中です

現在、一緒に活動をしていただける部員を募集中です。詳しくは舞鶴YEG事務局（Tel 62-4600）までお問い合わせください。

女性会だより

全国商議所女性会の 倉敷総会参加

10月23日、「第52回全国商工会議所女性会連合会倉敷総会」が、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮して初めてのオンライン形式で開催されました。

開催当日、舞鶴女性会では、加茂前会長はじめ役員を中心に7人が舞鶴商工会議所ホールに集まりました。ほとんどの参加者は、オンライン、を体験するのが初めてで、生中継される画面に見入りました。

会場の「アイビーエメラルドホール」は無観客。ステージ上には主催者が10人弱で、来賓挨拶もビデオメッセージという徹底した感染防止策がとられた中でしたが、総会は例年通りの約2時間行われました。そ



“オンライン”による「倉敷総会」に参加しました（10月23日）

のあとの記念講演では、大原美術館理事長の大原あかね氏が話された「SDGsの視点から持続可能なまちづくり」への熱い思いを聞かせていただきました。

コロナ禍でも、柔軟な女性の発想ですばらしい総会を実現された倉敷の女性たちに、心からの拍手を送りました。

（記 伊庭 節子）

景況調査 7月～9月期の結果

14.2%回復も—厳しい状況続く

舞鶴商工会議所が実施した第2四半期(7月～9月)の景況調査の結果がまとまりました。前期が過去最悪の指数を記録した状況からは、改善した業種が多かったものの、全ての業種でマイナスとなっており、依然として厳しい状況が続いています。

全体的な業況を示す「全業種」で見ると、今期のDI(注1)はマイナス56.1で、最悪だった前期のマイナス70.3から14.2%改善しています。業種別では、「繊維工業」がマイナス100と横ばい、「卸売業」の31.6%悪化を除いて、残り6業種が前期と比べて改善。改善

した業種の中では「機械金属業」の34.2%回復が目立ちました。

来期見通し(10月～12月)は、マイナス57.9となっており、引き続き厳しい状況が予想されます。

なお、第2四半期の調査対象は中小企業123社、うち99社から回答があり、回収率は80.5%でした。

(詳細は舞鶴商工会議所ホームページでお知らせしています)

中小企業景況調査結果 業況DI

(単位:%)

業種	令和元年度			令和2年度			
	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	第4四半期 1～3月	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	前期比較 (%)	第3四半期 10～12月[注2]
全業種	-24.0	-26.0	-39.2	-70.3	-56.1	14.2	-57.9
機械金属業	23.1	7.7	7.7	-72.7	-38.5	34.2	-45.5
建設業	-31.3	-13.3	-18.8	-47.1	-18.8	28.3	-35.3
繊維工業	-33.3	-33.3	-100.0	-100.0	-100.0	0	-100.0
木材業	0.0	-16.7	-66.7	-75.0	-66.7	8.3	-60.0
水産加工業	-50.0	-50.0	-66.7	-100.0	-83.3	16.7	-66.7
サービス業	-24.0	-16.7	-46.2	-82.6	-68.0	14.6	-68.0
小売業	-62.5	-70.6	-62.5	-80.0	-50.0	30.0	-38.5
卸売業	-9.1	-25.0	-27.3	-41.7	-73.3	-31.6	-80.0

[注1] DIは景気が「良い」と回答した企業から「悪い」を引いた指数

[注2] 令和2年10月～12月期の数値は前年同期と比べた来期見通し

常議員、部会長合同会議を開催 府・市へ来年度の 商工施策要望内容を協議 ～JMU対策やコロナ関係を重点～

10月26日、舞鶴商工会議所の常議員会と部会長会議を合同で開催しました。この会議には、小西会頭をはじめ、安達・今安・一盛副会頭や常議員と部会長など29人が出席。令和3年度の京都府と舞鶴市への商工施策に関する要望内容について協議しました。

会議に提出された部会の案件については、「機械金属」など業種別の10部会が、事前に行なった「“コロナ”アンケート調査」の結果を含めて役員会で精査し、会員の声として挙げられたもので、各部会長



10月26日の常議員・部会長合同会議(舞鶴商工会議所)

が内容を説明。その後の協議では、重要性や緊急性をふまえ、優先順位などについて議論しました。

今回の商工施策要望については、さらに検討を加えるとともに日程等を決めて、京都府と舞鶴市に対し要望書として提出することになっています。

「売れる広告の学校」に 290人参加 明日につながる3日間の講義

8月10日、9月20日、10月15日、舞鶴商工会議所で、“商品や企業の取り組み”について、より訴求力の高い方法を学ぶ講座として「売れる広告の学校」を開催しました。3回の講座にはそれぞれ約30人の参加がありました。

講師は、写真家でアートディレクターとして著名な長岡秀文氏（株）NAGAOKA・代表取締役。写真を通じた商品や、企業広告の作成に携わった豊富な経験からの様々な事例を交えた具体的な説明があり、受講者からは「分かりやすく素晴らしい講義だった」との声が聞かれました。



心を動かす広告について学ぶ受講者（9月20日：舞鶴商工会議所）

夢の実現へ「創業塾」を開催しました

8人が参加

舞鶴商工会議所では、起業を目指す人や新たな分野への進出を予定している人などを対象に、「創業塾」を開催しています。今年も9月12日を初回に19日と26日、そして10月3日の4回行いました。

創業塾は、平成12（2000）年度から開催してお

り今年で22回目。今回は8人が受講されました。

講義の内容は、「ビジネスプランの作り方」からはじまり、創業に必要な資金や返済計画など基礎的な部分を中心に中小企業診断士の松野修典氏が詳しく解説。また、市内でこの1年以内に開業された2人から、創業の準備から現在までの体験などを話していただき、受講者のもつ不安や疑問の解消にも努めました。最終日には、日本政策金融公庫舞鶴支店をはじめ、京都北都信用金庫、舞鶴市の担当者から、創業に関する融資や補助金、行政の支援施策に関する説明もありました。

受講者からは、「何をすべきかが理解できた」、「準備不足を知りよかった」などの感想が聞かれました。

創業のことなら、まず「舞鶴商工会議所」へどうぞ。



9月26日の講義（舞鶴商工会議所）

「舞鶴・高浜・おおい就職フェア」に94人

コロナ禍の開催 雇用環境には厳しさも

10月24日舞鶴市商工観光センターで「舞鶴市・高浜町・おおい町合同就職フェア」を開催しました。

今回は、コロナ禍の開催であり、感染予防対策として、マスクや手消毒などの実施をはじめ、入場者の分散化や企業ブースの間隔を広げたほか、飛沫を防止するためのアクリル板設置など、万全の対策を講じました。

求職者の来場は94人で前年の81人から13人増加。なかでも高校生を含む学生の参加が昨年の5人から18人



“合同就職フェア”（10月24日）

に増えており、学生を取り巻く雇用環境に厳しさがうかがえました。

集客・売上アップセミナーを開催 —スマホでPR動画作成から配信まで—

事業所が対象の
セミナーです

事業所の集客や売上アップにつなげるために、商品やサービスのPR動画をスマホで作成し配信する方法を学びます。

日時 12月14日（月）午後1時30分～4時30分

場所 舞鶴商工会議所

講師 福村 多美子氏（現役フリーアナウンサー・テレビショッピングデモンストレーター）

対象 小規模事業者、中小企業者、起業者

定員 20人（先着順）

受講料 舞鶴・綾部商工会議所の会員事業所：無料
非会員事業所：2,000円（当日ご持参ください）

締め切り 12月8日（火）

【申込方法】

舞鶴商工会議所の窓口にある申込書に必要事項を記入し、Faxか直接窓口、または、ホームページからお申し込みください。

○問い合わせ 舞鶴商工会議所（Tel 62-4600 Fax 62-4933）



「パソコン講座」受講者を募集中 商議所会員は受講料が半額です

商工観光センター事業

定員 各講座とも10人

受講時間 午後6時～8時

場所 OA研修室（4階）

申込方法・問い合わせ

電話、Faxまたは舞鶴市商工観光センター1階受付窓口で、事業所名、所在地、氏名、電話番号、希望講座をお知らせください。

エクセル応用講座	エクセルビジネス活用関数テクニック講座	パワーポイント基礎講座
1月8・12・19・22・29日 2月5日	2月9・12・16・19・26日 3月2・5日	3月9・12・16・19・22・26日
8,000円（一般） 4,000円（会員）	9,000円（一般） 4,500円（会員）	8,000円（一般） 4,000円（会員）
別途テキスト代 2,200円 12月27日（日）締切	別途テキスト代 2,530円 2月2日（火）締切	別途テキスト代 2,200円 3月3日（水）締切

○舞鶴市商工観光センター（Tel 64-6800 Fax 65-2666）

近畿能開大京都校 来年度の入学へ—— オープンキャンパス

近畿職業能力開発大学校京都校（近畿能開大京都校）では、令和3年度の入学生を募集中です。近畿能開大京都校は、西地区の上安にある国立の工業系短大で、技能を身につけ役立つ人材を育てる学校として、企業から高い評価を受けています。

現在、同校では「オープンキャンパス」を順次実施中です。最新の実験・実習設備などの見学や、体験授業のほか、個別の相談も可能となっています。オープンキャンパスの開催日時などは、別表のとおりです。

なお、日程等の都合で参加できない人は、学校に相談してください。個別に校内見学と体験授業を受けることができます。

また同校のホームページでは、授業料等の手厚い支援制度など、様々な情報が随時更新されていますので、ぜひご覧ください。



6月20日のオープンキャンパス

オープンキャンパスの開催日程

期 日	主な内容
12月13日(日) 午後1時30分～4時30分	会場：近畿能開大京都校（上安1922） 内容：学校説明、校内見学、体験授業、個別相談ほか [12月13日] 生産技術科と電子情報技術科で体験授業を予定
来年 2月13日(土) 午後1時～3時30分	[2月13日] 学生が教育成果を発表・展示する「ポリテックビジョン」の開催を予定

〇問い合わせ 近畿能開大京都校（学務援助課学務係 Tel 75-7609）

“WEBセミナー”動画配信サービス

無料・会員限定

舞鶴商工会議所の会員サービスの一環として、様々なセミナーの動画配信サービスを行っています。事業に役立つセミナーがパソコンやスマホで無料視聴できるものです。どしどしお申し込みください。

利用と手続き

動画の視聴は、舞鶴商工会議所のホームページ専用バナーから行います。

申し込みは、まず、舞鶴商工会議所にご連絡ください。「ID・パスワード」をお知らせします。

《約600のセミナーがあります ※10月末現在の主な内容》

セミナーの内容	時間	講 師
ここだけ抑える！ 民法改正	35分	弁護士 加藤 美香保 氏
雇用調整助成金で危機を乗り越えよう！ 申請書類作成のポイント	61分	(株)ヒューマン リソースみらい 代表取締役 荒木 康之 氏
経営力向上計画の作成と各種 補助金申請支援セミナー	92分	中小企業診断士 高坂 竜太 氏

〇問い合わせ 舞鶴商工会議所（Tel 62-4600）

INFORMATION

インフォメーション

プレミアム付商品券

(舞鶴市受託事業)

コロナに負けるな!!

まいづる地域商品券

～事前予約はありません。販売場所でご購入ください～

取扱店舗一覧・購入方法掲載チラシ
11月23日(祝) 新聞に折り込みます

商品券 13,000円(1,000円券×13枚)を10,000円で販売
(プレミアム率30%) 購入は一人3万円まで

販売開始 11月28日(土)、29日(日) 10:00～16:00

販売期間 令和2年11月28日(土)～12月27日(日)

販売場所 東舞鶴商店街(産直マート)、西舞鶴商店街(西市民プラザ)
中舞鶴実業会(中実業会館)、舞鶴南実業会(南実業会館)
舞鶴市商工観光センター(1階)

※30日(月)以降は、販売場所や時間等が変わりますので、チラシでご確認ください。

問い合わせ 舞鶴商工会議所 Tel 62-4600

11月28日(土)
販売開始

あなたは
どれから
食べる

14店が1,000円のスペシャルメニューを用意 「Maizuruランチフェア」にどうぞ

市内の各飲食店が“一押し”や“特別メニュー”
のランチを用意しました。3店巡れば、抽選で
2,000円の食事券が当たるスタンプラリーも実施
します。

各店、コロナ対策も万全。美味しく楽しんで
いただける企画です。ぜひご参加ください。

期間 11月21日(土)
～12月20日(日)

店舗 市内の飲食店14店
(HPでご確認ください)

価格 各店1,000円(税込み)で提供

問い合わせ 舞鶴商工会議所 Tel 62-4600 HP: <http://www.maizuru.or.jp/>

正規職員を募集します

採用試験は12月18日

来年4月採用の職員を募集します。

○職種 一般事務及び事業所支援

○人数 若干名

○受験資格 昭和61年4月2日から平成11年

4月1日までに生まれた方で、大学(これと
同程度のものを含む)卒業、または令和2年
度中に資格を取得見込みの方

○試験日 令和2年12月18日(金) 午前10時～

○申込書 舞鶴商工会議所で配布。ホーム
ページからダウンロードすることもできます

○申込期間 令和2年11月16日(月)～12月11
日(金)

問い合わせ 舞鶴商工会議所 Tel 62-4600